

岩手県釜石市へ事務職員を6カ月間派遣

東日本大震災に係る復興事業等に従事するため、これまでは、岐阜県市長会を通じて、岩手県釜石市へ保健師及び建築技術職員の派遣を行ってまいりましたが、被災地のマンパワー不足は依然として深刻な状況にあり、中長期での職員派遣が求められています。

このため、関市においては、行政事務支援等を目的として、関市独自による長期的な事務職員の派遣を、下記のとおり実施いたします。

- 派遣先 岩手県釜石市役所 市民生活部市民課
- 派遣期間 平成25年10月1日～平成26年3月31日（6カ月間）
- 派遣職員 市民環境部市民課 主事 後藤 敦司（28歳）
- 業務内容 窓口における、戸籍・住民票の交付、戸籍届出の受理
住基ネット関係、パスポート交付 等

■岐阜県市長会を通じた釜石市への派遣状況

平成25年度	5月30日～7月2日	保健師1名
平成24年度	11月30日～12月28日	保健師1名
	1月4日～2月1日	保健師1名
平成23年度	6月30日～8月2日	技術職1名
	7月31日～9月2日	技術職1名
	11月30日～12月28日	保健師1名
	1月4日～2月1日	保健師1名

■辞令交付式及び激励（予定）

平成25年9月27日（金）午前10時～